

2021年 9月14日

東京都アーチェリー協会
加盟団体選手各位

東京都アーチェリー協会
理事長 松村 晃志
(公印省略)

2022年ナショナルチーム選考会 出場申請の件

表記選考会の要項が発表されました。東京都加盟団体所属選手の出場申請は下記のとおりです。出場希望の所属選手に連絡していただきますよう、お願い申し上げます。

出場希望選手(保護者・顧問等)は、下記および要項を熟読のうえ、出場申請の手続きを行ってください。

記

1. 参加申請ファイルは選手一人ずつ作成し、ファイル名を申請者名(例:池澤かおり.xls)に変更したうえで、メールで申し込みしてください
2. 全日本ターゲットの順位や点数などは、大会正式結果等を参照のうえ、選手の責任において記入してください。誤っていて、選手選考の際、不利な判定がなされても当協会は責任を負えません。
3. 申込み先メールアドレス entry.archery_tokyo@mbr.nifty.com
同時期にエントリーが重複するので題名は「NTエントリー」としてください。
4. 東京都申込み期限 **2021年10月24日(日曜日)23:59 必着**
5. 受領確認通知 申請された選手には、エントリー担当から申請書受領連絡をいたします。受領連絡が届かない場合は、必ずエントリー担当宛お問い合わせください。
6. 緊急連絡先登録 郵送や緊急連絡・メール不通に備えて、連絡先(郵便番号・住所・電話番号(できれば携帯)、あればFAX番号)をメール本文に記載してください。
7. その他 不明な点は遠慮なくエントリー担当にお問い合わせください。

以上

問合せ先 メールアドレス: entry.archery_tokyo@mbr.nifty.com

エントリー担当 池澤かおり 090-3241-6516

エントリー担当 小山桂介 090-7702-7672

別紙「留意事項」

公益社団法人全日本アーチェリー連盟

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止について

新型コロナウイルス感染拡大の防止について、次の各項目に協力すること。

- ① 以下の各事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - i 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ii 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - iii 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ② 必ずマスクを持参し着用すること(行射中を除く)。
- ③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ④ 他の参加者、主催者スタッフなどとの距離(できるだけ1m以上)を確保すること。
- ⑤ 競技中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ⑥ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- ⑦ 体調申告書を記入し、来場時に受付テントで提示すること(最終日の朝、受付に提出)。
- ⑧ 競技終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

2. 個人情報の取り扱いについて

- ① 使用目的
 - i 加盟団体への出場決定者選考結果通知。
 - ii 大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般及びマスメディアに公開する)。
 - iii マスメディア、会場内での参加選手や観客及び加盟団体への成績表の配付並びに送付(ホームページ等への掲載を含む)。
 - iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。
 - v 本連盟の公式ホームページ、Facebook、instagram への画像・映像の掲示。
 - vi 新型コロナウイルス感染症の管理・追跡などに伴う通知・連絡等。
- ② 上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得る。
- ③ その他個人情報の取り扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行う。

3. アンチ・ドーピングについて

競技者は次の役割と責任を担う。(公益社団法人全日本アーチェリー連盟 アンチ・ドーピング規程 第3条 義務 3.1より)

- i アンチ・ドーピング規則をすべて理解し、遵守すること。
- ii いつでも検体採取に応じること。
- iii アンチ・ドーピングとの関連で、自己の摂取物および使用物に関して責任を負うこと。

- iv 禁止物質および禁止方法を使用してはならないという義務を負っていることを医療従事者に対して自らが伝達するとともに、自らが受ける医療処置についても、本規則に基づき導入されたアンチ・ドーピング規範および規則に対する違反に該当しないようにすること。
- v 自身が過去 10 年間の間にアンチ・ドーピング規則違反を行った旨の非署名当事者による発見の決定を国内アンチ・ドーピング機関およびWAIに開示すること。
- vi ドーピング調査を実施するアンチ・ドーピング機関のドーピング調査に協力すること。
- vii 競技者がドーピング調査を実施するアンチ・ドーピング機関に協力しないことは、WAの懲戒規則/行動規範に基づき不正行為の請求がなされる可能性がある。

【ドーピング検査について】

- i 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- ii 競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- iii 選手は、写真付き身分証明証(学生証、社員証、自動車免許証、パスポート等)を持参して下さい。(本人確認のため義務付けられている)
- iv 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- v 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- vi 本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり、使用したものの(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行することが薦められます。
- vii 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- viii 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

2022年 ナショナルチーム選考会
 兼 第19回アジア競技大会(2022/杭州)第一次選考会
 開催要項
 (JOC:選手強化NF事業)

JAPAN SPORT
 COUNCIL

日本スポーツ振興センター

1. 主催 公益社団法人全日本アーチェリー連盟
 2. 主管 公益社団法人全日本アーチェリー連盟 強化部
 3. 日程 2021年11月5日(金)～11月7日(日)

日程	時間	スケジュール
11月5日(金)	13:00～	受付
	13:10～16:00	用具検査、公式練習
	16:10～	開始式
11月6日(土)	9:00～9:45	練習
	10:00～15:00	70mラウンド・2回(144射)
11月7日(日)	9:00～9:45	練習
	10:00～15:00	70mラウンド・2回(144射)
	15:10～	成績発表

※競技の進行状況により、時間は変更になる場合がある。

4. 会場 夢の島公園アーチェリー場(東京都江東区夢の島2-1-4)
 JR京葉線・東京メトロ有楽町線・東京臨海高速鉄道りんかい線「新木場駅」下車 徒歩約7分
 5. 競技種目 リカーブ部門:70mラウンド
 6. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則2020年～2021年(ターゲットアーチェリー)による。
 7. 参加定員 男子32名・女子32名 計64名
 8. 2022年ナショナルチーム選考数
 男子16名・女子16名 計32名

9. 参加資格・要件

- ① 日本国籍を有する者。
 ② 第63回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会 リカーブ部門 70mラウンド 男女各上位32名。
 32位が同点で2名以上となる場合、10点数が多い者を上位とする。10点数が同じだった場合、X 数が多い者を上位とする。いずれも同じだった場合は、抽選にて決定する。
 ③ (公社)全日本アーチェリー連盟強化部の方針に従い、同部が推進する強化事業にすべて出席できる者。

10. 競技方法

- ① 競技1日目(11月6日)の70mラウンド2回の合計得点で順位を決定し、男女各上位24名が2日目(11月7日)に進出する。男子24位、女子24位が同点の場合、シュートオフで順位を決定する。
 ② 2日目(11月7日)の70mラウンド2回の合計得点で最終順位を決定し、男女上位各16名を2022年ナショナルチーム選手候補とする(理事会審議後、正式決定)。
 ③ 男子6位、男子16位、女子6位、女子16位が同点の場合、シュートオフで順位を決定する。

11. 参加費 5,000円

12. 申込方法

- ① 上記9. 参加資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入し、加盟団体を通して当連盟事務局に申し込むこと。
- ② 選考決定後の辞退はできないので注意すること。ただし、やむを得ない事情で欠席する場合は、当連盟に速やかに理由書を提出し、当連盟が認めた場合のみ辞退を認める。その場合は、次点の選手の繰り上げは行わない。
- ③ 選考会議により出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を通知する。
- ④ 加盟団体は、選考結果通知後 1 週間以内に下記指定口座に参加費を振り込み、その控えまたはコピーを別紙参加納付書に添えて当連盟事務局に送付すること。

振込先 みずほ銀行 渋谷支店 普通 9104120 名義 全日本アーチェリー連盟

13. 申込先 メールアドレス: entry@archery.or.jp

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 707号室

14. 申込期日 **2021年10月27日(水) 17時 厳守** 選考会議 2021年10月28日(木)

15. その他

- ① 2022年ナショナルチームのうち、上位6名をJOC強化指定選手とし、下位10名をNF強化指定選手とする。
- ② 2022年ナショナルチームの選手は、第19回アジア競技大会(2022/杭州)最終選考会に出場することができる。
- ③ 新型コロナウイルス感染症対策の観点から、無観客試合となる場合がある(出場選手発表時に連絡する)。
- ④ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、別紙「留意事項(1. 新型コロナウイルス感染拡大防止について)」に従うこと。
- ⑤ 本大会に定めた範囲での監督・コーチの入場を許可する(出場選手決定時に詳細を通知する)。
- ⑥ 選手は、指定された時間に、受付及び用具検査を受け、開始式の時は会場内にて参加すること。
- ⑦ 選手はスターバッジおよび会員カードを必ず携帯すること。
- ⑧ 加盟団体は、選手本人に別紙「留意事項(2. 個人情報の取扱いについて)」の内容を示し了解を得ること。
- ⑨ 競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない。なお、出場選手については、主催者が傷害保険(スポーツ保険)に加入する。
- ⑩ 納付した参加費は返金しない。
- ⑪ 宿泊および弁当の手配は行わない(各自で手配すること)。

選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
- ② 選手は、アンチ・ドーピングについての方針および規則に精通し、これを遵守すること(「公益社団法人全日本アーチェリー連盟アンチ・ドーピング規程」および別紙「留意事項(3. アンチ・ドーピングについて)」を参照すること)